

GM計数管

GM管

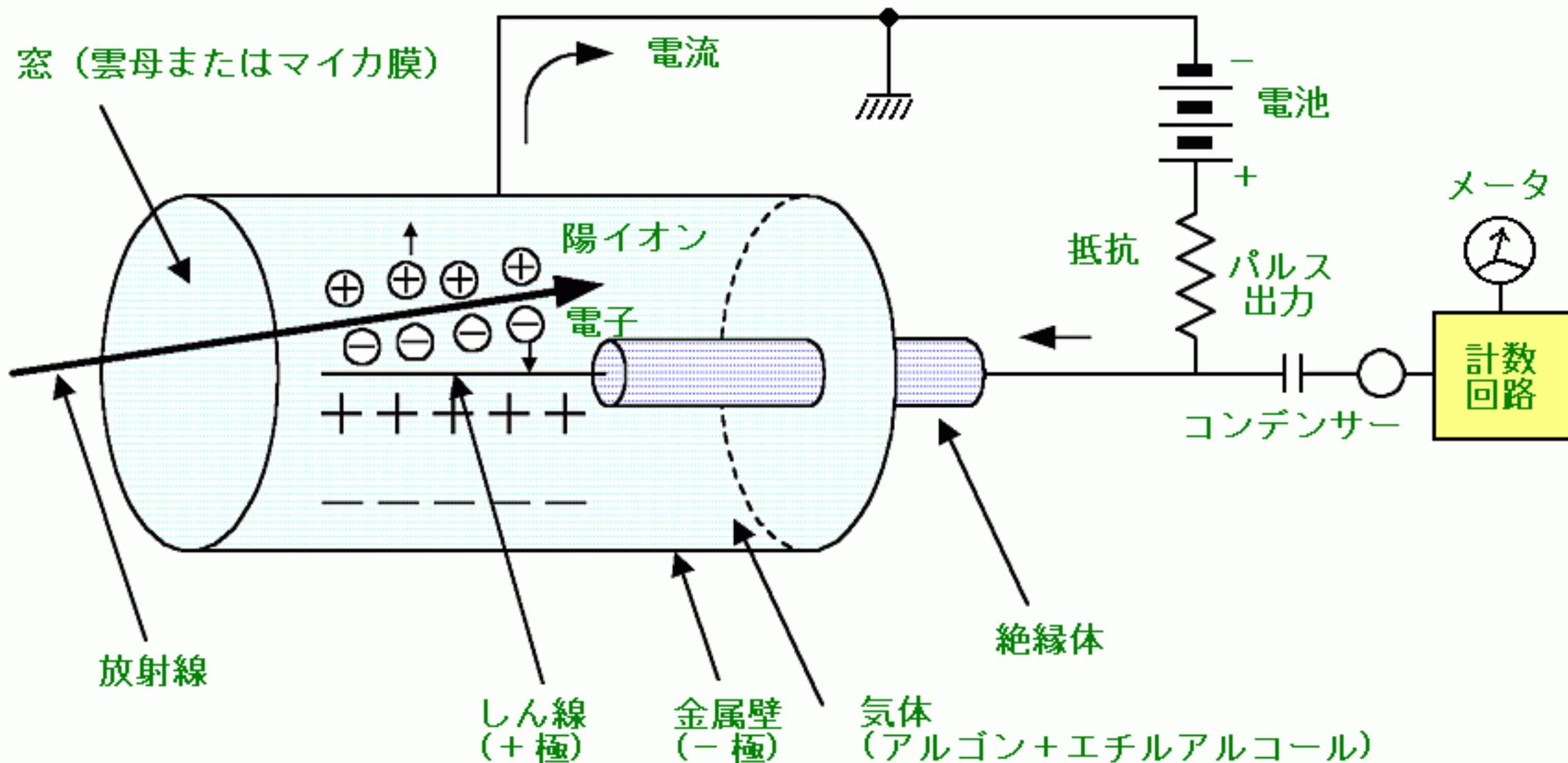
GMカウンタ

GM管 ジーえむかん

Geiger-Mueller counter. 1928年にガイガーとミュラーが作った簡単な構造の放射線測定器。円筒電極の中に細い中心電極を張った二極管に、Ar、He等の不活性気体と少量のアルコールまたはハロゲンガスを封入したもの。両極間に高電圧をかけておくと、放射線が管内に入射したときに、生成したイオンが引き金になって放電が起る。したがって一定時間内の放電（パルス）の回数を数えることによって放射線の強さを測定することができる。γ線及びβ線の測定に用いられる。感度はよいがエネルギーによる弁別はできない。

<登録年月>

2001年09月



GM管による測定原理

[出典] 日本原子力研究所 国際原子力総合技術センター：原子力基礎用語集、
p.10(1997年)